

氏名	内山 真理	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	公衆栄養、栄養教育				
学位	博士（医学）				
学歴	1995年静岡県立大学食品栄養科学部栄養学科、1997年静岡県立大学大学院生活健康科学研究科食品栄養科学専攻修士課程、2005年東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・環境社会医歯学系健康推進医学博士後期課程				
経歴	1997年飯田女子短期大学家政学科食物栄養専攻助手、2002年静岡県立大学食品栄養科学部栄養学科助手、2006年埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科講師、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科准教授				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本栄養改善学会、日本骨粗鬆症学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	養護教諭なんでも相談室 「子どもの健康食品との付き合い方について」	単著	あり	(株)健学社、心とからだの健康、第23巻9号、72-73	内山真理	2019.9
2	養護教諭なんでも相談室 「カフェインの過剰摂取について」	単著	あり	(株)健学社、心とからだの健康、第24巻1号、70-71	内山真理	2020.1
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	地域住民が実施している健康教室への支援	共著	あり	理学療法福岡 (32)、29 - 35	藤縄理、菊本東陽、須永康代、善生まり子、内山真理、萱場一則、廣瀬圭子、荒木智子、遠藤直人	2019.5
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	住民が自主的に運営する骨粗鬆症と転倒の予防教室の長期的効果	共同		第37回日本骨代謝学会学術集会、神戸市	○藤縄理、菊本東陽、須永康代、村田健児、善生まり子、内山真理、萱場一則、廣瀬圭子、荒木智子、遠藤直人	2019.10
2	骨粗鬆症と転倒の予防教室の短期的効果	共同		第6回日本サルコペニア・フレイル学会、新潟市	○藤縄理、菊本東陽、須永康代、村田健児、善生まり子、内山真理、萱場一則、廣瀬圭子、荒木智子、遠藤直人	2019.11
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	健康行動科学入門I		1	専門導入科目として、食からの行動科学的アプローチについて事例を用いて解説した。		
2	健康栄養演習	○	15	ICタグ付きフードモデルを用いた食事診断、簡易型自記式食事歴法、秤量法による食事調査を体験させ、食事調査の長所、短所、食事摂取基準を用いた食事アセスメントや活用方法を理解させることができた。		
3	栄養学概論	○	3	栄養学の基礎知識を養うと共に、食生活において実践的活用ができることを意識して、各栄養素を多く含む食品についても講義を行なった。		
4	栄養学・食生活論	○	8	栄養学の基礎知識を養うと共に、栄養素から食品、料理レベルに置き換え、健康の維持・増進、疾病予防のために必要な食生活の実践について考えられるように意識して講義を行った。		

5	食の科学	○	15	旨味に関する調理科学実験、調理実習などを取り入れ、減塩を科学的に考え、調理に結びつけるように工夫をした。また、e-ラーニングを活用した課題を出し、講義内容の理解の確認を行い、授業外学習を促進した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	課題別演習Ⅰ		15	文献検索ガイダンスを行い、栄養教育、公衆栄養に関する文献検索、文献講読、ゼミでの発表・議論など卒業研究に必要な基礎的スキルについて指導した。
2	課題別演習Ⅱ		15	栄養教育、公衆栄養に関する文献を読み、卒業研究で取り組む研究課題に関する学術的背景、目的、社会的意義、研究方法について議論した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	ヒューマンケア体験実習		2019.9.20,24-26	2施設の学外実習について、施設訪問、事前事後の学生指導、評価を担当した。
2	健康行動科学実習		2	健康支援プログラム(栄養2グループ)の指導を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4-2020.1	主指導	4名 副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	越谷市保健事業・講師	越谷市	健康的にやせる栄養の基礎	2019.5
2	春日部市・健康マイレージ教室・講師	埼玉県立大学・春日部市(共催)	食と栄養	2019.8 2019.12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	東武よみうり新聞	いろいろ食べて、低栄養を予防		2019.9
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	地域住民自主活動グループ	栄養に関する講義、相談などの健康支援	2019.4-2020.2
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	ハラスメント委員会 委員		2019.4-2020.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	学科過半数代表者		2019.4-2020.3
3	学科等における委員会等	健康行動科学専攻のICT担当		2019.4-2020.3
4	大学広報活動	オープンキャンパス		2019.8
5	学生支援	4年生学年担当		2019.4-2020.3
6	学生支援	学生支援委員会 食育イベント・講師		2019.11-12
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	なし			